

OHM

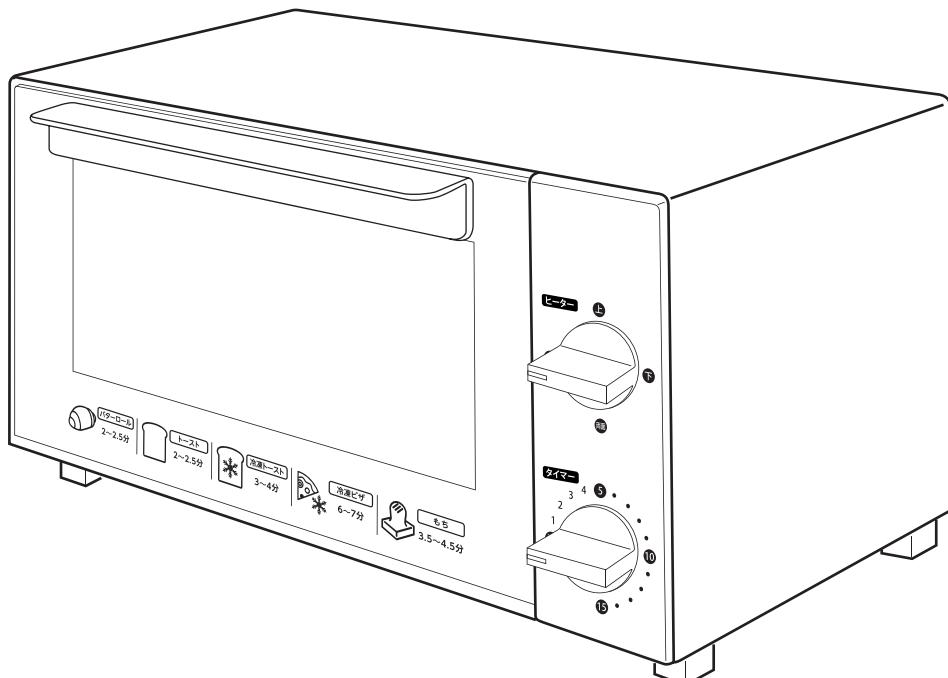
オーブントースター

保証書付取扱説明書

型番：COK-YH100A-W 品番：08-1204

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しくお使いください。

この説明書は、ご使用になるお客様が必ず保管してください。



安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、
記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)



禁止

この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。

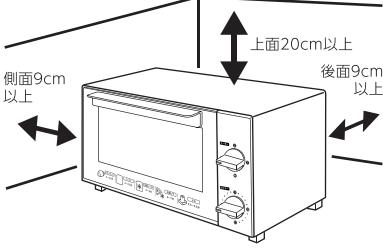


指示

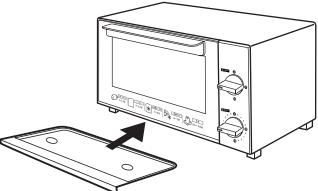
この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

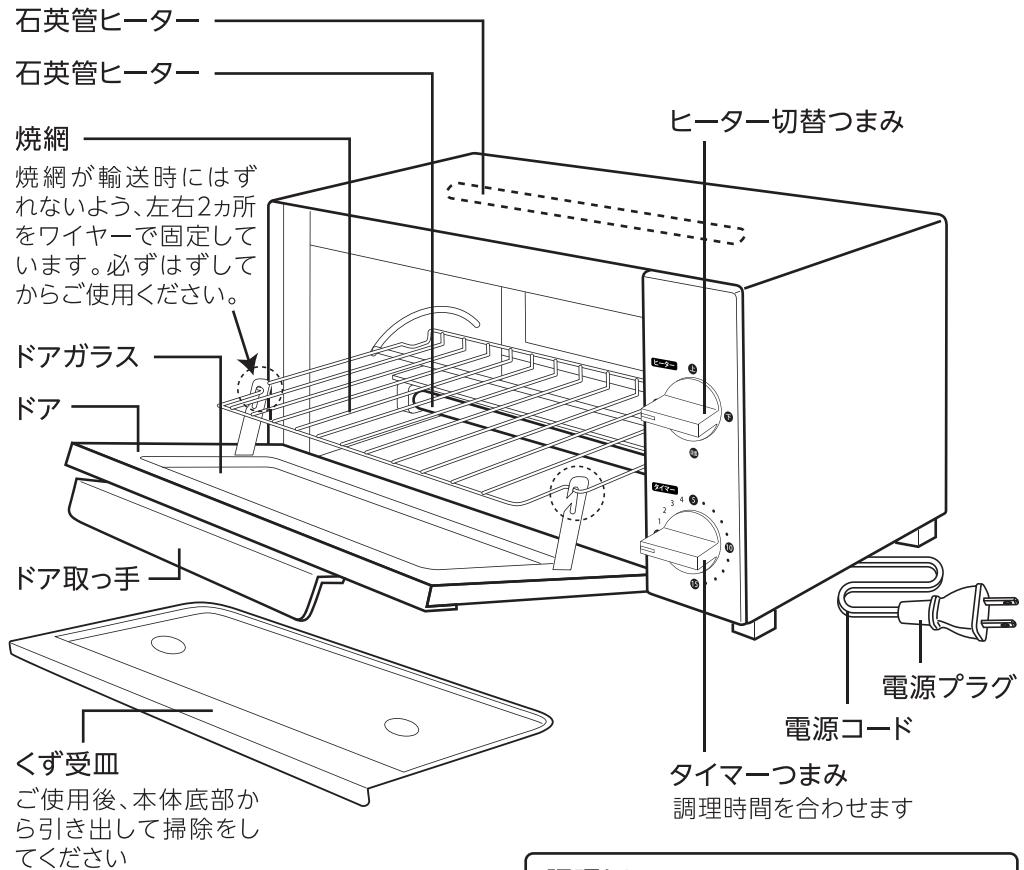
 必ず守る	電源プラグは根元まで確実に差し込む。 発熱・感電・火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	電源プラグはぬれた手で抜き差ししない。 感電事故の原因となることがあります。
	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。 湿気などで絶縁不良となり、火災や感電のおそれがあります。	 水ぬれ禁止	本製品を水につけたり、水をかけたりしない。 ショートによる故障・感電・火災のおそれがあります。 ドアガラスが割れるおそれがあります。
 電源プラグを抜く	発熱・発煙・異臭・異音・異物混入など異常があった場合はコンセントから電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止して販売店に修理を依頼してください。	 分解禁止	お客様自身での分解、改造、修理はしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。販売店に修理を依頼してください。ご自身で分解、改造、修理を行った場合は保証の対象となりません。
	使用しないときはコンセントから電源プラグを抜く。 思わぬ事故や、けがの原因となることがあります。	 禁止	交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 電源コードをねじったり、傷つけたり、破損させたり、加工したりしない。 電源コードに重い物を載せたり、無理に折り曲げたり、束ねたり、引っ張ったりしない。 火災や感電のおそれがあります。
	電源プラグを抜くときはコードを持たずに必ず電源プラグを持つ。 感電やショートによる発火の原因となることがあります。		故障や一部破損した状態で使用しない。 けがや感電のおそれがあります。
	お手入れのときは必ず電源プラグを抜いてから行う。 けがや感電のおそれがあります。		

<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆいときは使わない。 感電やショートによる発火の原因となることがあります。</p> <p>周囲の可燃物から、次の距離を離して使用する。(可燃物が木製の壁・家具などの場合)</p>  <p>※前面および側面の片方は30cm以上離してください プラスチックやビニールクロスなど熱に弱い壁や家具の場合は上記よりさらに距離を離す。 変色・変形の原因となります。</p>	<p>燃えやすい物を本体の上にのせたり、本体の下に入れない。 カーテンなど可燃物の近くで使用しない。 火災のおそれがあります。</p> <p>直火(ガス台など)や電磁調理器(IHクッキングヒーター)、電気ヒーターの上にのせない。 火災、誤動作、故障の原因になります。</p> <p>硫酸紙やクッキングシート、ケーキミックス用の紙製焼き型は使用しない。 発火の原因になります。</p> <p>使用中や使用直後は本体内部に手を入れない。 本体金属部にさわらない。 やけどのおそれがあります。</p>
--	--

! 注意

<p>水平で安定した場所に設置する。 本体が倒れ、けがのおそれがあります。</p>	<p>お手入れは冷めてから行う。 高温部に触れやけどのおそれがあります。</p>
<p>必ずくず受皿を取り付ける。 テーブルを焦がしたり火災の原因となります。</p> 	<p>生の魚や肉を直接焼かない。 調理物の油に引火することがあります。必ず調理トレーを使用し、使用中は本体から離れないでください。</p>
<p>電源コンセントの近く(コンセントの抜き差しやすい場所)に設置する。 火災や感電、故障のおそれがあります。</p>	<p>缶詰や瓶詰めなどを直接加熱しない。 破裂したり赤熱してやけどやけがをすることがあります。</p>
<p>使用中は本製品から離れない。 火災や故障のおそれがあります。</p>	<p>バターやジャムを塗ったパンを焼かない。 パンが発火することがあります。</p>
<p>調理物が発煙・発火した場合は、すぐにタイマーつまみを「切」にし、電源プラグを抜く。 火災の原因となります。炎が消えるまでドアを開かないでください。空気が入り炎が大きくなります。また、ドアガラスが割れる原因となりますので、水をかけないでください。</p>	<p>本製品を落としたり、強い衝撃や振動を与えない。 火災や故障のおそれがあります。</p>
<p>使用後は必ずお手入れをする。 調理くずや油分が残ったまま調理すると、発火・発煙のおそれがあります。</p>	<p>お手入れの際は、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使わない。 本製品に傷がつくおそれがあります。</p>

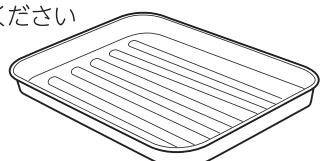
各部の名称



調理中、本体・ドアガラスは熱くなり
ますので、ご注意ください。やけどの
原因となります。

調理トレー

※ 焼網の上にのせて
使用してください



温度過昇防止機能について

- 庫内が高温になると、サーモスタットが働き、ヒーターが一時的に切れます。その間、庫内は暗くなりますが、故障ではありません。庫内温度が下がると、自動的に再び通電します。また、ヒーターが切れている間もタイマーツマミは回ります。
- 2回以上連続調理をする場合は、前回の調理が終了した後、しばらくドアを開けたままにし、庫内温度を下げていただくと、ヒーターが早くつき、調理時間が早まります。

※ 焼け具合が変わるので、調理中はドアを開けないでください。

使用方法

はじめて使用する際には

- はじめてご使用になるときは3分ほど空焼きをしてください。煙やにおいが出ることがありますので故障や異常ではありません。使用とともに徐々に無くなりますので、そのままご使用ください。

※水洗いはしないでください。

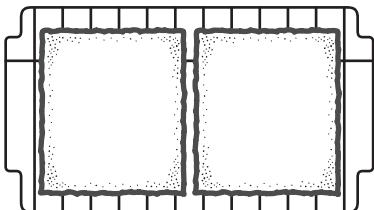
- 調理物に水分が多く含まれている場合には、加熱することにより水分が蒸気となり、本体のドア上部隙間から湯気となって出ることがありますが、製品品質および安全上の問題はありません。

1.電源プラグをコンセントに差し込む

- タイマーが「切」の状態であること、くず受皿を取り付けてあることを確認してください。
- 電源プラグを根元までしっかりと差し込んでください。
※電源コードは束ねて使用しないでください。

2.調理物をセットする

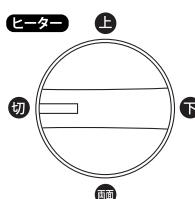
- 調理物を焼網の中央・左右均等にセットしてください。



- 油や水が出るものは必ず付属の調理トレーを使用してください。
(油の飛び散るものは焼かないでください)

3.ヒーター切替つまみを合わせる

- 6ページの「調理時間の目安」を参考にヒーター切替つまみを回して目盛りに合わせます。

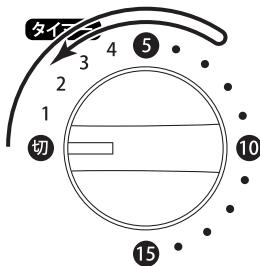


使用方法（つづき）

4. タイマーフタミを合わせ、調理をはじめる

1目盛は約1分です。「5」以下に合わせるときは「6」以上に回してからもどしてください。また、途中で中止したいときはタイマーフタミを「切」にもどしてください。

- 製品の特徴で石英管ヒーターの中央部は暗くなることがあります、故障ではありません。
- 調理中はドアの開閉をひかえてください。庫内の温度が下がり、時間通りに調理できなくなることがあります。
- 連続して使用する場合、2回目は1回目よりも時間を短くしてください。同じ目盛にセットすると焼けすぎことがあります。



5. 調理物を取り出す

- セットされた時間が終わると「チーン」と音が鳴り、加熱が終了します。
- 調理トレーを使用した場合はミトンなどを使って調理物を取り出してください。
- 加熱終了後もタイマーの動く音がしますが、故障ではありません。

6. 電源プラグを抜く

- 使用後は必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- お手入れは本体が冷めてから行ってください。

調理時間の目安

- 調理時間はおおよその目安です。材料の温度・質・量、室温・湿度などによって異なりますので、焼き具合を見て調理してください。
 - 続けて調理する場合はサーモスタッフの働きにより、しばらくヒーターがつかないことがあります。様子を見ながら調理時間を調節してください。
 - 続けて調理をするときは1回目より調理時間を短くしてください。(調理物が焦げたり、燃える原因になります)
 - 調理時間を必要以上に長くしないでください。(調理物が焦げたり、燃える原因になります)
 - 油の出やすい調理物は調理トレーにアルミホイルをしいたり、アルミホイルで包んでから調理してください。
- ※冷凍食品などを加熱したとき、調理トレーが温度差により、そつたり変形することがあります。

食品	量	調理トレー	アルミホイル	ヒーター	調理時間の目安
バターロール	1個30g 3個	—	—	上面	2~2.5分
トースト (6枚切り)	2枚	—	—	両面	2~2.5分
冷凍トースト (6枚切り)	2枚	—	—	両面	3~4分
冷凍ピザ	直径約14cm	○	○	両面	6~7分
冷凍フライドポテト	約100g (重ならないように並べる)	○	○	両面	7~8分
切りもち	1個約50g 3個	—	—	両面	3.5~4.5分

- ※この目安は予熱が無い場合の時間です。
- ※トーストを1枚で焼く場合、調理時間は2枚焼きよりも短めにしてください。
- ※サンドイッチ用薄切りパンや8枚切り・10枚切りなどの薄切りパン、フランスパン(薄切り)のトーストは焦げやすく、場合によっては燃えることがありますのでご注意ください。
- ※フライなどの揚げ物は、調理物からにじみ出た油が燃えることがありますので、加熱しすぎないようにご注意ください。
- ※湿気を含みやすい調理物(トーストなど)を調理する場合は、調理時間が長くなることがありますので、焼き具合を見ながら調理してください。
- ※市販の冷凍食品は、必ず「オープントースター」用を使用し、「調理時間の目安」を参考にしてください。

お手入れのしかた

安全のため、電源を切り本体・周辺が冷めてから行ってください。

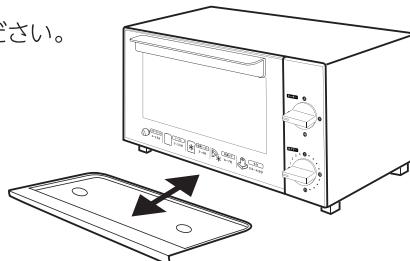
各部のお手入れの際、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー・漂白剤などを使用しないでください。

〔本体・庫内・ドア〕

- ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんなどを固く絞り汚れを拭き取ります。
- その後、水分を完全に拭き取ります。
- ※本体の水洗いはしないでください。
- ※ヒーターには触れないでください。(割れる原因となります)

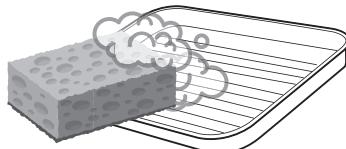
〔くず受皿〕

- くず受皿を引き出し、パンくずなどを取り除いてください。
(くず受皿を汚れたまま使用すると、調理くずが燃えたり、焼きムラの原因になります。使用後は必ずお手入れをしてください)
- お手入れ後は必ずくず受皿をセットしてください。
- ※調理トレーと同じように水洗いできます。水洗いする場合は調理トレーの項目を参照ください。



〔調理トレー〕

- 台所用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて丸洗いする。
- 洗剤分が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分を拭き取って乾燥させる。



〔収納する〕

- 直射日光を避け、湿気が少ない場所に保管してください。
- ※本体をお手入れしてからポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。

故障かなと思ったら

焼きムラがひどい。
うまく焼き上がらない。

●くず受皿がはずれている

◎くず受皿を取り付けてください

調理物が加熱されない。
(ヒーターが発熱しない)

●電源プラグがコンセントに確実に
差し込まれていない

◎確実に差し込んでください

途中でヒーターが
消える。またはついたり
消えたりする。

●タイマー設定をしていない

◎タイマーを設定してください

●サーモスタットが働いている

◎庫内の温度を調節しているもので、
故障ではありません

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

こんな症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- 器具に触るとピリピリと電気を感じる。
- ヒーター管が割れている。
- タイマーが途中で止まる。
- その他の異常や故障がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

異常があれば!

使用を中止してください!

故障や事故防止のため、タイマーを切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販
売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

仕様

商 品 名	オープントースター
定 格 電 圧	AC100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力	両面:1000W／上:500W／下:500W
本 体 寸 法	(約)幅350×高さ185×奥行240mm
質 量	(約)2500g
コ ー ド 長	(約)1.2m
タ イ マ ー	15分タイマー(報知音付き)
付 属 品	調理トレー 保証書付取扱説明書

※製品改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。

※型番、商品番号は器具本体に貼ってあるラベルをご参照ください。